

救命講習等実施状況

区分	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		上級救命講習		応急手当普及員講習		合 計	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
6年中～ 15年中	428	9,923	22	553	4	32	454	10,508
16年中	84	1,582	2	45			86	1,627
17年中	79	1,886	3	29			82	1,915
18年中	138	3,069	3	88			141	3,157
19年中	152	3,446	11	308			163	3,754
20年中	146	3,704	13	346			159	4,050
21年中	123	3,068	10	287			133	3,355
22年中	150	4,187	10	260			160	4,447
23年中	156	3,961	10	275	1	30	167	4,266
24年中	139	3,940	7	187			146	4,127
25年中	156	4,080	6	137			162	4,217
26年中	142	3,819	7	156			149	3,975
27年中	133	3,512	7	135			140	3,647
合 計	2,026	50,177	111	2,806	5	62	2,142	53,045

救命の連鎖



急変した傷病者を救命し、社会復帰するために必要となる一連の行為を「救命の連鎖」と言います。「救命の連鎖」を構成する4つの輪が迅速につながると救命の効果が高まります。

※平成24年度から小児・乳幼児に対応した普通救命講習Ⅲを実施しています。